

平成28年11月1日

生徒会役員選挙講評

先日の朝礼でお話ができなかったもので、改めて御礼を言います。正部君を始め旧執行部の皆さん、各専門委員会委員長・副委員長の皆さん、お世話になりました。自転車鍵かけコンテストから始まり、朝の挨拶運動、小中合同での挨拶運動、朝礼での校歌の盛り上げ、人権集会、メディアスリムのテレビ出演、熊本地震募金活動など、いろいろなことに前向きに取り組んでくれました。

昨日は伊里地区文化祭でしたが、地域の方々とかなり顔見知りになったので、いろいろな方が声を掛けてくださいます。「中学生がよくやる」「中学生がええなあ」と、たくさんの方におっしゃっていただきました。中学生が活躍する姿が当たり前になり、中学生を頼りにしてくださっている様子が伝わってきます。昨日のダンスも素晴らしい発表をしてくれました。いつも言いますが、伊里中学校が着実に前進しているなあと感じて、とても嬉しく思っています。

今日の立会演説も、しっかりとした応援、しっかりとした演説で素晴らしいと思いました。昨年は、1年生の副会長と図書委員長が2人立候補でしたが、今年は会長、1・2年副会長が2人立候補で、これも前進した一つの姿と考えています。

演説だけでは、皆さんも投票で迷いますね。ヨーロッパの教えに「迷ったときは心の主人に従いなさい。」というのがあるそうです。よく考えて、心の主人に従って投票してくださいね。昨年もすごい接戦でした。今年もきっとそうなると思います。当選したら頑張り、ダメだったら別のところで力を発揮してほしいと願っています。

時間があるので、もう一つお話をさせてください。今年は「合唱コンクールも弁論大会もレベルが高かったなあ。」という声が職員室で聞こえました。私も確かに今年はレベルが高かったと思います。そして、それは1年生が頑張ったからだと考えています。合唱コン、緊張する中で1 Aがしっかり歌い、全体のレベルを引き上げてくれました。大饗君も最後まで見事にピアノを弾ききってくれました。これって本当に大変なことなんです。続く1 Bも、1 Aに負けない合唱でした。2年生もうかうかしてられないと思ったでしょう。1年生を上回る美しい合唱を聞かせてくれました。それが3年生の思いのこもった合唱につながったと思っています。

弁論大会も、まず松本さんが落ち着いたしっかりとした弁論で、雰囲気を作ってくれました。南君もそれに続きました。川淵さんと吉延さんがさらにレベルの高い弁論をしてくれ、最後の鷹取さんと豊福さんに繋いでくれました。

来年もとても楽しみです。伊里中学校をもっともっと前に進めていきましょう。